

はじめて開催します。トークイベント「自分史を聴こう」

「書く」というイメージが強い自分史ですが、まずは「聴く」ことから触れてみませんか？
誰かの人生の物語、それを編む人々を招いて、トークイベントを行います。

“



93歳セツの新聞ちぎり絵
原画展 関連



0511
WED.

vol.01

ひとり出版社が取り組む 個人史へのアプローチ

第一回目

ゲスト：里山社 代表・清田麻衣子さん

聴き手：かすがい市民文化財団 プロデューサー 山川愛

2022年5月11日(水) 19:00-20:30

”

“

春日井の夏は伝統芸能 vol.02

“家元に生まれて”

かずまさ
西川千雅さんのファミリーヒストリー

0701
FRI.

第二回目

ゲスト：日本舞踊西川流四世家元・西川千雅さん × フリーアナウンサー・深谷里奈さん

2022年7月1日(金) 19:00-20:30

”

会場 文化フォーラム春日井・2F 会議室
(愛知県春日井市鳥居松町5-44)

料金 各回共に500円
※オンライン配信も予定(無料)

申込 ws1@kasugai-bunka.jp
または、電話0568-85-6868

主催 公益財団法人
かすがい市民文化財団

愛知県春日井市鳥居松町5-44
文化フォーラム春日井
TEL:0568-85-6868 kasugai-bunka.jp

はじめて開催します。トークイベント「自分史を聴こう」

“自分史とは”

自分史とは、歴史家の色川大吉氏が「無名の庶民、無名の個人が、昭和という歴史の中でどのように生きてきたか」という趣旨でまとめた『ある昭和史—自分史の試み』(1975年刊)で体系化された用語です。自叙伝とは異なり“一般市民”に焦点をあてたことで、世間に知られるようになりました。

1999年、春日井市は新しい文化施設をオープンするにあたって、「市民が主体となった文化芸術活動」を推進しようと、自治体として初の「日本自分史センター」を開設。かすがい市民文化財団が運営する当センターには、全国から約8,000冊の自分史が集まり、無料で閲覧・貸出を行っています。また、自分史相談や文章講座、サークル活動支援、掌編自分史全国公募などの事業を展開しています。



日本自分史センター

文化フォーラム春日井2階にある、自分史専門のこぢんまりとした施設。無料の自分史相談も行っています。

自分史を聴く

自ら歩んできた人生を綴る“自分史”。文章を書く印象が強く、ためらう方も多い自分史ですが、かすがい市民文化財団は、市民とともに一人ひとりのかけがえない人生を共有し、明日への希望につなげることを模索しています。

その一つとして、気軽に参加できる“自分史を聴く”トークイベントを始めてみます。文化財団で行う様々なイベントを“自分史”で切り取り、そこに関わる人たちに違う光をあててみようと思います。

トークイベント vol.01

ひとり出版社が取り組む 個人史へのアプローチ

2022年5月11日(水) 19:00-20:30

里山社 代表 清田麻衣子さん

聴き手: かすがい市民文化財団 プロデューサー 山川愛

編集プロダクションや出版社で働いた後、東日本大震災を経て、自身の働き方、本の作り方を模索してきた清田麻衣子さん。木村セツさんの本の出版にあたっては、単なる作品集ではなく、セツさんという女性が生きた「個人史」を編み込みました。そんな清田さんが個人史にどうアプローチし、日々もがいているのか、お聴きしましょう。

●清田麻衣子

1977年福岡市生まれ。2000年明治学院大学文学部芸術学科卒。編集プロダクション、出版社勤務を経て、2012年里山社設立。ウェブサイト「マガジン航」において、出版社立ち上げの経緯やその後を綴った「本を出すまで」を連載中。

《里山社の本》

90歳セツの新聞ちぎり絵【7刷】

2020年2月25日・刊

定価:1,800円+税

112ページ 並製A5判



トークイベント vol.02

春日井の夏は伝統芸能

“家元に生まれて”

西川千雅さんのファミリー・ヒストリー

2022年7月1日(金) 19:00-20:30

日本舞踊西川流四世家元 西川千雅さん

×フリーアナウンサー 深谷里奈さん

春日井ではコロナ禍、毎年夏の恒例だった「歌舞伎公演」が実施できませんでしたが、今夏、舞踊公演としてカムバックすることとなりました。そこで“春日井の夏は伝統芸能”と題し、ご当地で活躍する西川千雅さんのファミリー・ヒストリーをお聴きしましょう。「生まれる家を選べない」のは誰しもですが、家元を継承する家系に生まれ、自身の生き方を模索されてきた西川さん。そんな彼のトークのお相手は、西川さんと旧知のアナウンサー・深谷里奈さんです。

●西川千雅

1969年三世家元・西川右近の長男として名古屋に生まれ、6歳で初舞台、15歳で名取となる。92年にNYの美大を卒業。帰国後、日本舞踊家として活動開始。2014年より西川流四世家元を継承。70年以上続く「名古屋をどり」を主宰、全国で芸妓・舞踊家の指導にあたる。

●深谷里奈

1973年多治見市生まれ。名古屋芸術大学音楽学部声楽科卒。化粧品会社勤務後、96年東海ラジオ放送に入局し、20年間にわたりアナウンサーとして活躍。2017年契約満了をもって退社。引き続きフリーアナウンサーとして出演中。著書に「エコチカラ!」(桜山社)がある。

会場

文化フォーラム春日井・2F 会議室
(愛知県春日井市鳥居松町5-44)

料金

各回共に500円
※オンライン配信も予定(無料)

申込

ws1@kasugai-bunka.jp
または、電話0568-85-6868



公益財団法人

かすがい市民文化財団

〒486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44
文化フォーラム春日井
TEL:0568-85-6868 www.kasugai-bunka.jp

「施設利用ガイドライン」による感染防止対策を行っています

○新型コロナウイルス感染予防のため、会場内では人との間隔を空けてください○会場内の混雑状況により、入場制限を行う場合があります○発熱やせき等の症状が認められる場合は、入場をお断りする場合があります。ご来場前の検温にご協力ください○新型コロナウイルスの感染状況によっては、展覧会が中止または延期となる場合があります○最新情報は、かすがい市民文化財団ホームページをご覧ください

